

広報特別委員会記録

令和6年4月30日

【開催日】 令和6年4月30日（火）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後1時30分～午後1時50分

【出席委員】

委員長	恒松恵子	副委員長	古豊和恵
委員	岡山明	委員	福田勝政
委員	松尾数則		矢田松夫

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】 なし

【執行部出席者】 なし

【事務局出席者】

局次長	中村潤之介	議事係書記	杉本みちる
議事係書記	末岡直樹		

【付議事項】

- 1 令和6年度中学生を対象とした本会議傍聴について
- 2 その他

午後1時30分 開会

恒松恵子委員長 それでは、広報特別委員会を開会いたします。まず、付議事項1、令和6年度中学生を対象とした本会議傍聴について、（1）実施内容について事務局から説明をお願いいたします。

杉本議会事務局議事係書記 付議事項1、令和6年度中学生を対象とした本会議傍聴について、（1）実施内容について御説明いたします。資料1を御覧ください。3番、実施内容、次のページになります。対象中学校と調整した事項についてお知らせいたしますので、黄色く色付けされた箇所を御覧ください。（3）対象者につきましては、傍聴者は小野田中学校、竜王中学校と決まっております。それぞれ生徒会10名が傍聴す

る予定となります。(5) 移動方法については、傍聴する人数の関係上、普通乗用車1台を追加する予定です。(7) その他については、アンケートの配付日を6月12日、実施方法をGoogleフォームで行うことといたします。Googleフォームとは、ウェブ上でアンケートのフォームを作成できるツールになります。昨年度はアンケート用紙、つまり紙を配付いたしましたが、今年度は生徒が各自のタブレットでアンケートの回答ができるようにする予定です。意見交換会につきましては、実施日を令和6年7月中、小野田中学校と竜王中学校の生徒合同での開催を希望されておりましたので、場所はAスクエアで実施する予定です。また、アンケートと意見交換会の内容については、実施後に議会の広報媒体に掲載する可能性があることを対象中学校にお伝えしております。以上です。

恒松恵子委員長 事務局から以上のとおり説明がありました。委員から質疑や御意見などはございませんでしょうか。

松尾数則委員 傍聴内容等を決めるのにはどういう流れになっているか、ちょっと教えてもらいたいんだけど。

恒松恵子委員長 傍聴内容につきましては、後ほどと思っております。前回の委員会と変更があったのは、バスはハイエースの10人乗りでしたが、傍聴生徒が10名になりましたので、公用車を追加することも御理解ください。ほかはございませんか。(「ありません」と呼ぶ者あり) それでは続きまして、(2)年間スケジュールについて、事務局から説明をお願いいたします。

杉本議会事務局議事係書記 (2)年間スケジュールについて、資料2を御覧ください。スケジュールの案をお示ししております。6月以降のスケジュールについて御説明します。6月5日水曜日が一般質問通告締切りとなっておりますので、同日に一般質問通告書を市内の中学校に送付いたし

ます。翌日、6月6日の議会運営委員会の開催までに学校に傍聴、中継視聴したい一般質問を選択していただきます。また、選ばれた一般質問をする議員につきましては、6月18日火曜日9時30分、つまり一般質問の一番目に順番の変更を申し出ていただく必要がございます。議会運営委員会の開催までに申し出ていただく必要があります。そして、6月12日水曜日までに一般質問の資料が届けば、各中学校で一般質問の事前学習が可能とのことですので、予定に今入れております。主な流れは以上です。

恒松恵子委員長 一般質問を選ばれた議員については、資料を作成したりしていただくという流れは変わっておりません。以上のおり事務局から説明がございました。委員から質疑や御意見などはございませんでしょうか。

松尾数則委員 一般質問を選択された場合の話なのですが、例えば、一般質問を中学生が聞くとすると、やっぱり一番じゃないと、途中でもいいのかな。一番じゃないとまずいから順番を変えるとか、そういうこともあり得るんですか。

恒松恵子委員長 事前の説明のおり、一般質問の順番については変更していただくこととなります。学校に選んでもらう時間を確保したほうがよいかということでございます。ほかにございませんか。

松尾数則委員 昨年度、一番に伊場議員のお話があって、伊場議員が適しているという意味で選ばれたという流れがあったのではないかなと思うんですけど、いつでもそういう状況にあると思いませんし、今後選択する場合、議会運営委員会の開催とかも関係あるでしょうから、順番が決まるのは一般質問の最終日の次の日の議会運営委員会で決まることとなりますね。内容からすると、ある程度時間、内容を決めて、議会運営委員会で順番が決まって内容が決まってとなると、ある程度の時間が必要で

はないんじゃないかなという気がするんですけど、その辺は、多少余裕なんかとってあるんでしょうか。

恒松恵子委員長 おっしゃるとおり、去年は議会運営委員会に議会運営委員会の開催日を配慮していただきました。ですから、今年も学校に選んでもらう時間を確保したほうがよいということで、よろしいですか。そうなりますと、申し合わせ事項107によりますと、議会運営委員会の開催日は招集告示日の翌々日に開催することとなっております。スケジュールの案によりますと、皆さんの資料2、一般通質問通告書を学校に送付してから議会運営委員会が開催されるまでが、学校が一般質問を選択できる期間になりますが、約半日しかございません。昨年度と同様に、広報特別委員会から議会運営委員会に学校が傍聴したい一般質問を選択する時間を要するため、議会運営委員会の開催日を御配慮いただけないかということをお申し立てすることによりましてよろしいでしょうか。（「必要じゃないかということですね」と呼ぶ者あり）あわせて、一般質問の順番変更が昨年同様に生じる場合があるということも、議会運営委員会にお伝えしたいと思います。皆様、御意見はございませんか。

矢田松夫委員 無理な話を去年もやったわけよね。去年の議事録を見ると、一番適している質問であるということを選んだという理由が第一そこにあるわけよね。今年も時間的な余裕がないということと整合性が取れんわけよね。去年はそういうこと言うて、今回時間が取れない。去年も全く一緒のような状況だったわけよね。それをどのようにして議会運営委員会に説明していくかよね。時間が足らんっちゃうのは、そうだと私は思いますし、そのような日程では生徒が選ぶということとはできないというのはごもっともだと。それと同時に、去年と今年とはどのように違っているのかということをお説明せんと、議会運営委員会の皆さん方にも、広報特別委員会からのまとめた意見が通じるのかどうなのかね。逆に去年もやっているじゃないかと。今年もええじゃないかということをお言われたときに、いや違いますよということが言えるのかどうなのか。それをし

っかり議論せにゃいけんと思います。

恒松恵子委員長 矢田委員がおっしゃいましたが、今年度も昨年と学校が選択することについて、スケジュールについても変更ございませんので、整合性は取れておると思っております。まず、議会運営委員会に広報特別委員会から申入れをするということも同様でございますので、御理解をお願いします。

矢田松夫委員 意味が分からんのやけど、時間的に余裕がないというのは去年も今年も一緒なわけよね。だから、今年はもう少し余裕を持って、議会運営委員会に申し入れをして、余裕を持つと。2、3日空けてくれと、ここまではいいよね。（「はい」と呼ぶ者あり）それはいいんですよ。しかし、去年と今年は、今委員長が言うと同じであると。同じであるという言うたんかいね。（「はい」と呼ぶ者あり）であるならば、今年はなぜそういうふうにしたのかということが、回答としてここで出さないといけんと思うよね。どういうふうに変更、変化があったのか。それを議論せんといけんと思うよ、ここで。

杉本議会事務局議事係書記 今の委員会の進行の中で、最初に事務局からスケジュール案を提出させていただきました。6月5日に一般質問通告締切り、6月6日に議会運営委員会の開催の予定としておりますが、これはあくまで、先ほど委員長が言われましたように申し合わせ上の議会運営委員会の開催日を今入れておりました。その後に松尾委員から学校が一般質問を選択する時間を確保したほうがいいのではないかという御意見が出ましたので、恒松委員長が広報特別委員会から議会運営委員会に時間を確保していただくよう議会運営委員会の開催日を御配慮いただけないかということで申入れをしてはどうですかと、皆さんに問われたと思います。なので、状況としては去年と今年は変わりなくて、去年についても広報特別委員会から議会運営委員会に申入れをしています。昨年については、このスケジュールでいくと、6月7日金曜日の午後に議会運

営委員会を開催していただいております。いつ開催してほしいとはなかなかこちらから言えないですので、御配慮いただけないかということで申入れをしてはどうかということでは言われたんだと思います。以上です。

恒松恵子委員長 説明が足らずに、すみませんでした。

矢田松夫委員 意味が分からんというのが、去年と今年がどのように違うのかと。去年は議事録を見たら分かるように、生徒が選ぶ時間がなかったから先生が選んだっちゃうわけよね。議事録に載つとるわけ、そういうふうにして。だから時間を空けてくれ、二、三日、議会運営委員会に開催するのを延ばしてくれっちゃうのは分かるんじゃないけど、去年と今年がどのように違うのかと。説得あるものを持っておかんと、去年はできたのに何で今年を変えるのかと。こういうことになったらいけんっちゃうことなんですよ。あくまでも主体性は広報特別委員会であるから、と私は思うんです。

恒松恵子委員長 矢田委員、御意見ありがとうございます。形上は学校の生徒が選んでいただくというお願いについての姿勢は広報特別委員会が変わっておりませんので、その辺りを御理解いただけたらと思います。やはり、生徒が興味ある一般質問通告書の内容というのはあると思いますので、その辺りは生徒を主体に、もう学校にもお願いしておりますので、このような大変タイトなスケジュールでお願いをさせていただいて、御理解いただいておりますと、広報特別委員会では理解しております。学校、生徒が主体で選んでいただくという姿勢については昨年度と変わっておりません。

岡山明委員 私も、矢田委員と同じようなお話になると思うんですよ。こう見ると、黄色で押さえているのが、1日ですよ、学校でやるのは。例えば、もう1日じゃないけど、金曜日も1週間じゃないけど、やっぱり生徒に触れさすというか——去年は、どうも生徒よりは教員からの推薦、

生徒に対して懇談するという状況じゃなかったというような話をちょっと伺ったものですから、生徒が対象とした一般質問の傍聴という、その部分をちょっとずらすと、何のための傍聴なんかと。中学校の生徒がどういう議員が質問するか、大きな選択を中学生の時点でできるという、私はやっぱり生徒にとっては、これから選挙に関わる部分で大切な部分だと思ったんですけど、そういった意味で、今回ちょっと日にちを今見たら、金曜日、もう1日あるような感じがするんですよ。去年よりは生徒に対して選択肢の余裕を持たせるという形で、もう1日延長するという形は考えられないかと思うんですけど、その辺は難しいですか。

恒松恵子委員長 そのような御意見も重々承知しておりますけれども、やはり一般質問通告書が出てからの時間がスケジュール的に厳しいということで、学校に御理解いただくということで、校長先生等へのお願いはしております、広報特別委員会があくまで生徒に選んでいただくという形をお願いしております。それについては御理解いただいていると思いますので、残念ながら、これ以上の日程を延ばすことにつきましては広報特別委員会として難しいということをお理解いただけたらと思います。そのほか、何かございませんか。いろいろ質問もございましたけれども、やはり生徒主体に選んでいただくということと、学校がそのお願いについて御理解いただいているということをお広報特別委員会で共有していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。そして、私も議会運営委員会に申し合わせ事項に基づいて、お願ひに行くようにしたいと思ひます。

松尾数則委員 今、委員長のお話ですと、生徒に一般質問の内容、どういう項目を聞きたいとかいうのを主体的に選ばせていくと考えていいわけですね。そう思われていると思うんですね。

恒松恵子委員長 松尾委員のおっしゃるとおり、スケジュールにつきまして6月5日が一般質問通告締切り、午前中になります。その日のうちに中学

校にメールいたしますので、大変タイトではございますが、生徒会主体になるか、生徒が主体になるか、学校が主体なのか分かりませんが、学校には御迷惑かけますけれども1日で選んでいただくということになります。では、以上スケジュール案については、皆様もよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、御意見も出尽くしましたので、付議事項2、その他につきまして、何かございますでしょうか。（「なし」と呼ぶ者あり）それでは、御意見もございませんので、以上で広報特別委員会を終了いたします。お疲れさまでございました。

午後1時50分 散会

令和6年（2024年）4月30日

広報特別委員長 恒松恵子